

■産業建設委員会

| テーマ | 市民からの主なご意見 | 現時点での議会の考え方 |
|-------------|--|---|
| 観光 | <ul style="list-style-type: none"> 観光振興にける予算は経済波及として反映されているのか。 支所地域の維持や活性化に資する予算措置をしてもらいたい。 スキー場は厳しい運営環境にあるが、市としての方向性は持っているのか。 民泊施設・類似施設の所有・管理者情報を含め、町内会での課題共有や共存のための企画が必要ではないか。 | <ul style="list-style-type: none"> 観光は高山市を支える基幹産業の一つであり、地域経済への貢献度も高いと考えますが、資金の市域内循環や、より効果的な予算の使途など支所地域も含めた地域活性化策の充実に向け、調査・提言していきます。 スキー場については、策定中の公共施設等総合管理計画の中で設置目的や雇用・地域振興という観点も含め議論していきます。 民泊については、現状を踏まえ産業振興計画の強化策という観点から調査・研究しているところです。 |
| 労働 | <ul style="list-style-type: none"> 高山の給与水準は低く、ブラック企業も多いように感じる。若者がUターンしやすい環境づくりが必要ではないか。 高山を離れた若者に将来戻ってもらうためには、Uターン施策とともに、まちの魅力を高めることが大事ではないか。 | <ul style="list-style-type: none"> Uターンした人の起業や住まい、暮らしぶりまで細かい支援で魅力を高める必要があります。 就職については、高山にも優良な企業はあり、マッチングが大事だと考えます。また、Uターンしてよかったという声をもっと発信する必要もあるのではないかと考えます。 |
| 農業 | <ul style="list-style-type: none"> 農業の担い手確保が大事であり、補助対象の拡大や要件緩和をお願いしたい。 水田の転用が自由にできる仕組みがあれば副収入が期待できる。 獣害対策として電気柵設置の補助拡大をお願いしたい。 農業用の灌漑（かんがい）用水の管理が大変である。 | <ul style="list-style-type: none"> 現状として、飛驒の米が高い評価を受ける一方、農業後継者の不足や農業機械については規模を拡大しないと補助が受けられないこと、農業用水路の老朽化、維持管理の負担などが課題であると捉えており、調査を進める中で制度の見直しや新たな支援制度の創設など、引き続き研究していきます。 |
| 基盤整備 | <ul style="list-style-type: none"> 交通量の多い道路の無電柱化を進めてほしい。 水路が溢れる箇所は決まっているので対応してほしい。 円滑な交通輸送のため南部アクセス道路の整備事業化をお願いしたい。 日陰で凍結する箇所の対策と融雪剤の散布方法・箇所の見直しをお願いしたい。 | <ul style="list-style-type: none"> 道路・河川・水路・街路灯・除雪・無電柱化など市民生活に直結する基盤整備について、昨今の異常気象を考えると防災機能という側面も勘案し、必要な箇所については行政に対応を求めていく必要があると考えます。情報があれば提供をお願いします。 |
| 上下水道（公衆トイレ） | <ul style="list-style-type: none"> トイレが汚いとイメージダウンにつながるため、洋式化も含め整備をお願いしたい。 石仏めぐりなど地域活性化の取り組みのために公衆トイレ整備を要望している。 登山客が増えているが、トイレがないため環境の悪化につながっている。 観光振興策として公衆トイレの整備を進めてほしい。 | <ul style="list-style-type: none"> トイレはおもてなしの基本であり、市も中心市街地におけるトイレの快適度診断調査を行うなどしてトイレ整備の基本計画策定に着手していますが、中心市街地以外の地域におけるトイレ整備についても、観光振興・地域活性化の視点で実情を調査し、引き続き検討していきます。 |

■市政全般にわたりいただいた多くのご意見について、上記のように委員会として取り組むもののほか、内容により市の担当部局に伝え対応を求めています。

■なお、地域別市民意見交換会においていただいたご意見や、アンケートの集計結果についてはホームページにて公開しています。

※委員長連絡会議は正副議長、常任委員会正副委員長・議会運営委員会正副委員長・広報広聴委員会正副委員長で構成する会議体です。

